

人輝き 未来広がる 田園協奏都市

にほき

広報

2019

西脇工業高校
陸上競技部
全国大会出場特集号

No.186

ワンチームで全国の頂点へー
2年連続31度目の都大路



11月10日（日）、丹波篠山市で行われた兵庫県高等学校駅伝競走大会で、西脇工業高校陸上競技部男子が2年連続26度目の栄冠に輝き、全国大会への切符を手に入れました。

1区松尾昂来選手が22秒差の1位で2区谷本星輝選手にタスキリレーすると、後続の選手も最後まで一度も首位を譲らない安定したレースを展開。4人が区間賞に輝くなど独走体制を築き、7区寺本京介選手が2位に1分29秒差をつけてゴールテープを切りました。

全国大会は12月22日（日）に京都市のたけびしスタジアム京都（西京極陸上競技場）を発着点として開催されます。市民の夢と希望をタスキに乗せて、冬の都大路を疾走する西脇工業高校陸上競技部の選手の数々に温かい声援を送りましょう。

OBの思い受け継ぎ丹波路を快走



区間賞の走りを見せた1区松尾昂来選手（最前列中央）



首位を守る2区谷本星輝選手



後続との差を広げる6区岩本拓真選手



3区吉井来斗選手（左）から4区吉川陽選手へのタスキリレー

剛毅果断〜新たな伝統への挑戦〜

男子陸上競技部は11月10日に丹波篠山市で行われた第74回兵庫県高等学校駅伝競走大会で2年連続26回目の頂点に輝くことができました。これもひとえに西脇市民の方々の大きなご声援のおかげと、選手ともども感謝の気持ちでいっぱいです。「本当にありがとうございました。」今年もなかなか結果が伴わず、非常に厳しいトラックシーズンを経験しました。「今年の西脇工業は弱い」という言葉を耳にし、何度か負けそうになりながらも、子どもたちは励ましながら厳しい練習を乗り越えてきました。ラグビーワールドカップでの日本チームの活躍が大きな刺激になり、「ONE TEAM」の大切さが部内に漂い始めたころからチームが大きく変わってきました。

駅伝」を合言葉に、「大山マジック」を信じた子どもたちの結束力の勝利であったように思います。子どもたちには心から大きな拍手を送りたいと思います。

さて、今年12月22日に、第70回全国高等学校駅伝競走大会が京都で行われます。レースでは、「集中心」「判断力」「決断力」を求められますが、苦しい練習に耐えてきた子どもたちなら、どんな状況でも十分に対応できると信じております。

大会まであと少しですが、部員全員で健康管理に留意し、感謝の気持ちを胸に「ONE TEAM」を大切にして、都大路を楽しく走らせたいと思います。市民の皆さまの温かいご声援をよろしくお願い申し上げます。

西脇工業高校陸上競技部スタッフ
 足立幸永 永井宏明 吉良勇太
 石若大武 谷田珠実



全国大会で選手をサポートする陸上競技部の部員たち（左から／敬称略）

（後列）藤井空大、藤本陽生、服部悠平、塩田大空、吉田光希、森俊貴、吉田凜大朗、松浦大智、山中達貴、湯河龍平、落合遊羽、平野和弥
 （中列）宮崎輝哉、濱田大翔、安藤優馬、吉川新、寺下拓海、大山涼介、梶原日向、婦木拓実、持田海勢、原陽太、河邊瑠星、近藤理暉
 （前列）井上瑞稀、雲丹亀美月、駒田彩華、陰山朋佳、久保希蘭々、小林青葉、松井晶、小原未佑羽、八木美羽、宗佐菜々実



先頭を快走する5区宮永一輝選手

都大路を彩る選手たち

よしひ らいと
吉井来斗くん



工業化学科3年
162cm・45kg

①三木市立星陽中学校②14分38秒40
③3000m S C・9分13秒87④県駅伝
／絶対に負けると言われていた中での
優勝だったから⑤中学校に陸上部とサ
ッカー部しかなくて、友だちがいた陸
上部に入部したから⑥三浦拓朗（O
B）⑦なんやかんや生徒のことが好き
⑧宇宙人⑨くせが強い⑩猪突猛進⑪
安定感⑫お金持ち⑬頑張っています。

みやなが かずき
宮永一輝くん



総合技術科3年
178cm・57kg

①加古川市立神吉中学校②14分49秒
15③3000m S C・9分29秒03④県駅
伝／最高のチームで優勝することがで
きたから⑤小学校のマラソン大会で優
勝したかったから⑥エリウド・キプチ
ョゲ⑦何事にも全力⑧すぐよける⑨
笑いが絶えない明るいチーム⑩一生懸
命⑪人を笑顔にさせることができる⑫
箱根駅伝で走る⑬大山マジックを起こ
します。

まつもと かける
松本天翔くん



機械科3年
180cm・60kg

①姫路市立豊富中学校②16分36秒89
③5000m W・23分17秒98④県駅伝
／前評判を覆し、優勝をつかみ取れた
から⑤小学校のマラソン大会で優勝し
たから⑥松尾佑先生（中学校の恩師）
⑦生徒思いで愛がある⑧よく寝る人⑨
仲が良い⑩なせば成る⑪向上心があり
コツコツとするタイプ⑫スポーツメ
ーカーで働く⑬感謝を忘れず、精いっぱい
頑張ります。

おかだ ひろ
岡田 宙くん



電気科3年
168cm・51kg

①加古川市立山手中学校②15分25秒
18③3000m S C・9分58秒85④県
駅伝／チーム全員でつかみ取った勝利
だから⑤小学生のときに父や兄と走っ
ていたから⑥藤城凌聖（OB）⑦厳し
さの奥底に優しさがある人⑧きちょう
めん⑨ONE TEAM⑩一人はみんなのため
に、みんなは一人のために⑪忍耐力が
あるところ⑫心の器が大きい人間にな
る⑬感謝の心を結果で示します。

おおみち りゅうのすけ
大道隆之介くん



工業化学科3年
165cm・47kg

①姫路市立豊富中学校②15分08秒68
③3000m・8分46秒23④日体大記録
会5000m・15分08秒68／自己新記
録を出したから⑤サッカーをやってい
たころの体力づくりとして⑥大迫傑⑦
負けず嫌いな人⑧マイペース⑨とても
仲の良いチーム⑩栄光に近道なし⑪リ
フティングを100回ぐらいできる⑫箱
根駅伝出場⑬チームの心をついにし、
頑張ります。

プロフィールの見方

- ①出身中学校
- ②5000mベストタイム
- ③その他の距離のベストタイム
- ④一番記憶に残っている大会／その理由
- ⑤陸上を始めたきっかけ
- ⑥目標にしている選手・人
- ⑦足立監督はどんな人
- ⑧実は自分は何んな人
- ⑨今年のチームを一言で
- ⑩好きな言葉
- ⑪自慢できること
- ⑫将来の夢
- ⑬応援してくれている人にメッセージ

たぐち ぶんた
田口文太くん



機械科2年
166.5cm・54kg

①姫路市立神南中学校②15分08秒22
③1500m・4分07秒27④県駅伝／負
けると言われてきた中での優勝だった
から⑤小学生のときに市の大会で優勝
できたから⑥中島伶利⑦厳しいがとて
も優しい⑧何事もあまり引きずらない
⑨オンとオフがきちりとしているチ
ーム⑩夢はかなえるためにある⑪ポジ
ティブ思考⑫箱根駅伝で走る⑬精いっ
ぱい頑張ります。

いわもと たくま
岩本拓真くん



機械科2年
172cm・52kg

①神戸市立伊川谷中学校②14分47秒
46③3000m・8分45秒98④県駅伝
／チーム全員で勝ち取った優勝だから
⑤親に勧められ、ある程度結果を残せ
たから⑥遠藤日向⑦選手のことを一番
に思っている⑧何事も諦めない⑨3学
年とも仲が良い⑩継続は力なり⑪レー
スでのラストスパート⑫日の丸を付け
ること⑬感謝の気持ちを走りて表現し
ます。

よしかわ ひなた
吉川 陽くん



機械科3年
168cm・51kg

①赤穂市立赤穂西中学校②14分36秒
③1500m・3分50秒④県駅伝／1年
間の集大成の試合で、予想を超えたか
ら⑤親の勧め⑥三浦拓朗（OB）⑦鼓
舞するのが上手⑧心配性⑨くせがすご
い⑩一意奮闘⑪おでこの広さ⑫他人に
尊敬される人になること⑬精いっぱい
取り組みますので、応援よろしくお願
いします。

はらぶか たつき
原塚達己くん



総合技術科3年
175cm・54kg

①加古川市立山手中学校②15分03秒
68③3000m・8分50秒80④1年の
西脇多可新人高校駅伝／初駅伝で思っ
たような結果を残せず、悔しかったか
ら⑤小学生のころから走るのが好きだ
ったから⑥酒井亮太（OB）⑦負ける
のが大嫌いな先生⑧スポーツが大好き
⑨笑顔がいっぱいのチーム⑩意志のあ
る所に道は開ける⑪故障が3年間一度
もない⑫全国で戦える人になる⑬感謝
を忘れず、全力で走ります。

たにもと せいき
谷本星輝くん



機械科3年
170cm・52kg

①加古川市立浜の宮中学校②14分51
秒③3000m・8分34秒④県駅伝／優
勝という目標を達成したから⑤兄の影
響⑥鈴木健吾⑦責任感が強くメリハ
リがある人⑧ずっとしゃべっています
⑨天才とばかりの紙一重⑩たすきは心を
つなぐ⑪登り⑫人の役に立つ仕事に就
くこと⑬これからも応援よろしくお願
いします。

きょうたに こうき
京谷晃生くん



電気科3年
168cm・47kg

①加古川市立別府中学校②15分13秒
53③3000m・8分52秒64④県駅伝
／一番心の底から笑えたから⑤小学校
の陸上クラブに入ったこと⑥三浦拓朗
（OB）、中谷圭佑（OB）⑦生徒思い
な方⑧樺坂46が好き⑨学年問わず仲
が良い⑩咲かぬ日は下へ下へと根を伸
ばせ!!⑪ビートボックスができる⑫柔
道整備師⑬全国大会もチーム一丸とな
って戦います。応援よろしくお願
いします。

てらもと きょうすけ
寺本京介くん



機械科1年
166cm・48kg

①姫路市立飾磨東中学校②14分47秒
15③3000m・8分46秒26④県駅伝
／優勝することができたから⑤小学校
のマラソン大会で1位になるため⑥藤
井利哉⑦面白い⑧前向き⑨雰囲気の良い
⑩One for all, all for one⑪ラスト
スパート⑫オリンピックで金メダル⑬
これからもよろしくお願ひします。

ふじい としや
藤井利哉くん



電気科2年
174.3cm・54kg

①加古川市立志方中学校②14分43秒
82③3000m・8分29秒81、1500m・
4分01秒45④近畿ユース1500m棄権、
5000m途中棄権／悔しい試合だから
⑤小学校のサッカーのコーチに誘われ
たから⑥藤本珠輝（OB）⑦何事にも
全力で生徒思いの先生です⑧こう見
えて負けん気が強く、気持ちで走る⑨
ONE TEAM⑩努力に勝る才能なし⑪ポー
リングがうまい⑫日の丸を付ける選
手になる⑬いつも応援ありがとうございます。
感謝の気持ちを走り（形）で表
します。

なかい りょうま
中井涼真くん



電気科2年
178cm・54kg

①高砂市立宝殿中学校②14分56秒50
③3000m・8分46秒57④日本海駅伝
（4区）／西脇工業での初めての駅伝
だったから⑤小学校のマラソン大会で
走ることが好きになったから⑥吉川陽
⑦自分で決めたことをやり通す人⑧人
見知り⑨歴代で一番仲が良いチーム⑩
努力を努力と思わない⑪シューズをポ
ロポロまで使うこと⑫箱根駅伝に出場
すること⑬感謝の気持ちを忘れず頑
張ります。

まつお こうき
松尾昂来くん



機械科3年
166cm・52kg

①たつの市立揖保川中学校②14分08
秒97③3000m・8分25秒23④近畿
ユース5000m・15分17秒04／一番
緊張したから⑤中学校の陸上部がきつ
いと聞いたから⑥大迫傑⑦優しい⑧ム
ードメーカー⑨切り替えが早い⑩努力
に勝る天才なし⑪粘り強い⑫社会に貢
献する人になる⑬頑張ります。

ふるかわ ひろむ
古川大夢くん



機械科3年
170cm・57kg

①市川町立市川中学校②15分54秒11
③3000m・9分06秒48④県駅伝／チ
ーム力で勝てたから⑤友だちからの誘
い⑥津田義和先生（恩師）⑦人情に厚
い⑧優柔不断⑨頼もしい⑩利他心⑪ル
ービックキューブ⑫誰かに必要とされ
る人になる⑬いつもありがとうござい
ます。全力を尽くします。

ふじい かける
藤井翔琉くん



総合技術科3年
169.5cm・53kg

①加東市立社中学校②14分56秒95③
3000m・8分41秒④県駅伝／今年は
勝つことが厳しいと言われた中、圧勝
できたから⑤箱根駅伝をテレビで見た
から⑥大迫傑⑦情熱がある⑧きれい好き
⑨仲が良い⑩走姿頭心⑪体が柔らか
い⑫箱根駅伝出場⑬精いっぱい頑
張ります。



男子／全国大会出場30回 — 8度の全国制覇

①昭和52年 (第28回大会)	第9位	2時間14分02秒
②昭和54年 (第30回記念大会)	第18位	2時間14分36秒 (近畿代表)
③昭和57年 (第33回大会)	優勝(初)	2時間08分46秒 (大会歴代2位)
④昭和59年 (第35回記念大会)	第4位	2時間09分23秒 (近畿代表)
⑤平成元年 (第40回記念大会)	第2位	2時間04分50秒 (大会新・全国高校最高記録)
⑥平成2年 (第41回大会)	優勝(2回目)	2時間05分44秒 (大会歴代3位)
⑦平成3年 (第42回大会)	第5位	2時間08分23秒
⑧平成4年 (第43回大会)	優勝(3回目)	2時間05分12秒 (大会歴代3位)
⑨平成5年 (第44回大会)	第3位	2時間06分43秒
⑩平成6年 (第45回記念大会)	優勝(4回目)	2時間03分21秒 (大会新・全国高校最高記録)
⑪平成7年 (第46回大会)	優勝(5回目)	2時間05分20秒 (2連覇)
⑫平成9年 (第48回大会)	優勝(6回目)	2時間03分18秒 (大会新・全国高校最高記録)
⑬平成10年 (第49回大会)	優勝(7回目)	2時間03分32秒 (大会歴代3位・2度目の連覇)
⑭平成11年 (第50回記念大会)	第2位	2時間05分06秒
⑮平成12年 (第51回大会)	第14位	2時間08分10秒
⑯平成13年 (第52回大会)	第3位	2時間04分57秒
⑰平成14年 (第53回大会)	優勝(8回目)	2時間04分03秒 (大会史上最多優勝回数)
⑱平成15年 (第54回大会)	第3位	2時間04分49秒
⑲平成16年 (第55回記念大会)	第11位	2時間06分01秒
⑳平成18年 (第57回大会)	第4位	2時間05分16秒
㉑平成19年 (第58回大会)	第3位	2時間05分29秒
㉒平成20年 (第59回大会)	第7位	2時間05分23秒
㉓平成21年 (第60回記念大会)	第2位	2時間04分37秒 (近畿代表)
㉔平成23年 (第62回大会)	第4位	2時間05分42秒
㉕平成24年 (第63回大会)	第2位	2時間04分46秒
㉖平成25年 (第64回大会)	第10位	2時間05分55秒
㉗平成26年 (第65回記念大会)	第19位	2時間07分03秒
㉘平成27年 (第66回記念大会)	第16位	2時間05分35秒 (近畿代表)
㉙平成28年 (第67回大会)	第6位	2時間05分41秒
㉚平成30年 (第69回大会)	第13位	2時間06分36秒

女子／全国大会出場8回

①平成元年 (第1回大会)	第28位	1時間15分03秒
②平成2年 (第2回大会)	第11位	1時間11分14秒
③平成3年 (第3回大会)	第7位	1時間10分16秒
④平成5年 (第5回記念大会)	第12位	1時間10分22秒
⑤平成26年 (第26回大会)	第17位	1時間10分40秒
⑥平成27年 (第27回記念大会)	第5位	1時間08分51秒
⑦平成28年 (第28回大会)	第2位	1時間08分08秒
⑧平成29年 (第29回大会)	第6位	1時間08分46秒

西脇工高

全国大会・栄光の軌跡

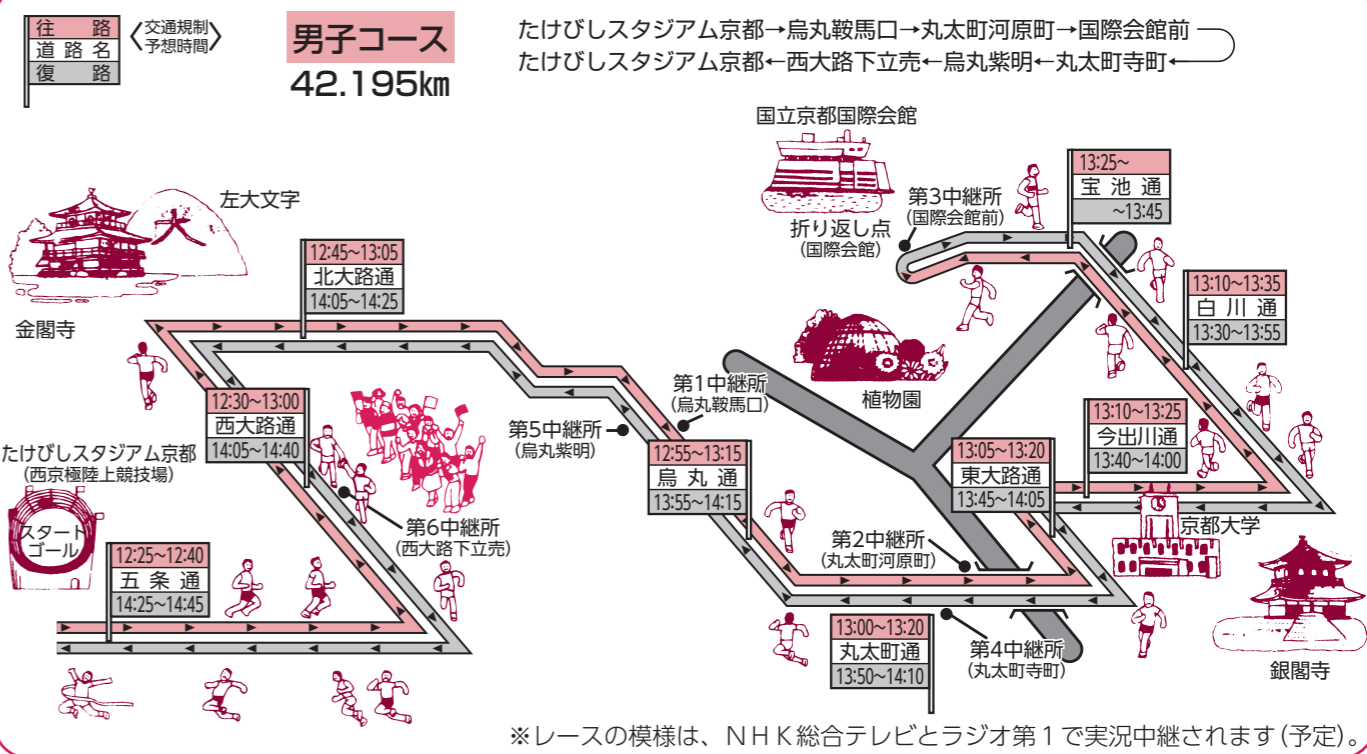


男子第70回全国高校駅伝代表校

(ナンバーカード順、白ヌキ数字は予選タイムベスト10)

都道府県	代表校名	出場記録	予選記録	都道府県	代表校名	出場記録	予選記録
1 北海道	札幌山の手	2年ぶり⑪	2:05:53 ⑩	25 滋賀	滋賀学園	2年連続⑫	2:10:54
2 青森	青森山田	4年連続⑮	2:07:25	26 京都	洛南	5年連続⑯	2:06:07
3 岩手	一関学院	25年連続⑲	2:11:19	27 大阪	関大北陽	3年ぶり⑰	2:09:40
4 宮城	仙台育英	6年連続⑳	2:02:46 ①	28 兵庫	西脇工	2年連続⑳	2:06:46
5 秋田	秋田工	7年連続㉑	2:06:56	29 奈良	智辯学園奈良	3年連続㉒	2:08:14
6 山形	東海大山形	3年連続㉓	2:12:02	30 和歌山	智辯和歌山	初出場	2:09:39
7 福島	学法石川	9年連続㉔	2:05:06 ⑤	31 鳥取	鳥取城北	5年連続㉕	2:09:19
8 茨城	東洋大牛久	初出場	2:09:00	32 島根	出雲工	24年連続㉖	2:14:01
9 栃木	那須拓陽	2年連続㉗	2:09:54	33 岡山	倉敷	42年連続㉘	2:03:57 ③
10 群馬	東農大二	2年ぶり㉙	2:05:59	34 広島	世羅	16年連続㉚	2:05:25 ⑦
11 埼玉	埼玉栄	3年連続㉛	2:09:35	35 山口	西京	27年連続㉜	2:07:40
12 千葉	八千代松陰	2年連続㉝	2:08:17	36 香川	小豆島中央	4年連続㉞	2:10:35
13 東京	國學院久我山	2年ぶり㉟	2:06:01	37 徳島	徳島科学技術	4年ぶり㊱	2:11:29
14 神奈川	藤沢翔陵	3年ぶり㊲	2:06:49	38 愛媛	新居浜東	初出場	2:07:29
15 山梨	山梨学院	9年連続㊳	2:12:42	39 高知	高知農	4年連続㊴	2:14:01
16 新潟	中越	2年ぶり㊵	2:13:08	40 福岡	自由ヶ丘	初出場	2:05:49 ⑧
17 長野	佐久長聖	22年連続㊶	2:05:17 ⑥	41 佐賀	鳥栖工	10年連続㊷	2:07:11
18 富山	富山商	3年ぶり㊸	2:10:35	42 長崎	松浦	2年連続㊹	2:09:02
19 石川	遊学館	11年連続㊹	2:09:01	43 大分	大分東明	9年連続㊺	2:04:47 ④
20 福井	敦賀気比	初出場	2:09:17	44 熊本	開新	50年ぶり㊻	2:05:50 ⑨
21 静岡	島田	7年ぶり㊼	2:13:02	45 宮崎	宮崎日大	2年連続㊼	2:08:01
22 愛知	豊川	6年連続㊽	2:03:48 ②	46 鹿児島	鹿児島実	2年ぶり㊾	2:07:32
23 三重	四日市工	16年ぶり㊿	2:08:29	47 沖縄	北山	2年ぶり㊿	2:18:21
24 岐阜	中京院中京	12年連続㊿	2:10:30				

※男子は記念大会のため、全国11地区の代表校も出場します。





西脇工業高等学校
校長 別所博之

感謝

今年の県高校駅伝において、西脇工業高校の男子は、2年連続優勝を果たし、31回目となる全国大会出場を決めることができました。

また、女子においては、優勝こそ逃しましたが、準優勝という成績を残し、近畿大会に出場することができました。

これまで、日々の練習、夏の大山合宿など部員一人一人が、「剛毅果断」という陸上競技部のスローガンのもと、心を一つにして、顧問とともに大きな目標に向かって、たゆまない努力を積み上げてきた結果だと感じています。これまで片山市長さまをはじめ、市民の皆さまの多大なるご支援、ご声援が部員たちを奮立たせ、後押しをしていただいたことが、このような成果につながったということは言うまでもありません。心より感謝申し上げます。

12月22日の都大路に向かって、陸上競技部が丸となって励んでまいりますので、これからも引き続きご支援、ご声援を賜りますようお願い申し上げます。



西脇市長
片山象三

選手の皆さんは私たち西脇市民の誇り

西脇工業高校男子陸上競技部が丹波篠山市で開かれた県大会を制し、31回目の全国大会へ出場されますことを心からお祝い申し上げます。

県大会では1区から7区までリードを守り抜き、見事に2連覇を果たされました。強力なライバル校がひしめき、皆さんには駅伝の伝統校として大きな重圧があったことと思います。さらに当日は

強い日差しと風があった中で、自分たちのペースを守りながら、持てる力を全て出し切った素晴らしいレースでした。ひたむきにゴールに向かって駆け、タスキをつなぐ皆さんの姿に感動しました。勇気と感動を与えてくれる皆さんは、私たち西脇市民の誇りです。

今年で70回の節目を迎える全国大会に、西脇工業高校男子はその半数近く出場し、多くの歴史と伝統を重ねてくれています。私たちは感謝の気持ちを込め、精一杯の声援を送ります。

選手の皆さんはきょうまで厳しい練習に取り組まれてきたことでしょう。今後は体調管理に万全を期して、全国大会に臨んでいただきたいと思えます。これまでの経験と努力を自信にして、チーム一丸となって都大路を駆け抜けてください。

都大路で西脇工業高校を応援しましょうー無料応援バス

12月22日（日）の大会当日に、西脇工業高校と西脇市役所からたけびしスタジアム京都（西京極陸上競技場）へ向け、無料の応援バスが出ます。応援バスに乗車される方を募集しています。

◆無料バスの出発時間等

①西脇発

西脇市役所：午前8時15分
西脇工業高校：午前8時15分

②京都発（どちらかに乗車してください）

レース終了後：午後3時30分
閉会式終了後：午後5時30分

◆申込締切 12月15日（日）

※16日（月）以降は西脇工業高校へお問い合わせください。

◆申込み・問合せ

西脇工業高校（☎0795-22-5506）
教育委員会生涯学習課（☎0795-22-5996）



京都市内を走る西脇工業高校の応援バス